

北秋田市公共施設等総合管理計画に基づく 個別施設計画（その他教育施設）

実施方針 ～ 【施設管理】 A.建替／ B.大規模修繕／ C.除却／ D.その他

【機能管理】 1.集約・複合／ 2.移転／ 3.転用／ 4.譲渡（貸付）・民営化／ 5.廃止／ 6.その他

ID	施設名称	建築年	2046年度までの実施方針		
			前期～2026	中期～2036	後期～2046
823	金沢教員住宅（H6-2～3）	1994		D 3又はD4	
825	狐森教員住宅（H6-1）	1994	売却		
828	松ヶ丘教員住宅（62-1～3号）	1987		D 3又はD4	
830	林岱教員住宅（H5-1～2）	1993		D 3又はD4	
831	鎌沢教員住宅（H5-3）	1993		D 6	
832	阿仁合小学校教員住宅	1983		D 3又はD4	
872	合川学童研修センター（研修所）	1989		B 6	
874	合川学童研修センター（講堂）	1990		B 6	
897	鷹巣北部学校給食センター	1998		D 1	
828-1	松ヶ丘教員住宅（H3-3）	1991		D 3又はD4	
898	もりよし学校給食センター	2015			B 6

北秋田市公共施設等総合管理計画に基づく
個別施設計画

施設名称	金沢教員住宅 (H6-2~3)
------	-----------------

所管部署名 教委総務課

1. 基本情報

所在地	北秋田市上杉字金沢57-16	土地所有者	0
主体構造	木造	(法定耐用年数) 22年	階数(階) 0
耐用年数	(目標耐用年数) 40年		
延床面積(m ²)	0 m ² (1階)	m ² (2階)	m ² (3階) m ²
取得事由	新築	取得価格	10,230,000円
取得年月日	平成6年10月20日	建築年月日	平成6年10月20日 経過年数 24年

2. 管理に関する基本的な方針

自己評価の結果	IV型	施設性能が低く、活用についても検討が必要
基本的な方針	存続	今後、転用を検討
入居者が不便を感じないように、適正に維持管理する。 空き家となった場合は、入居資格が当市立学校に勤務する教職員及びその家族に限定されていること、また、民間賃貸住宅の普及や道路網の整備もあり、当該教員住宅の需要は高くないこと、合川高校閉校により所期の目的も達成していることから、教員住宅としての用途を廃止し、柔軟な使用について他課と協議する。		
検討内容	集約・複合化	今後検討
	市営住宅としての管理を関係課と協議したが、施設が古く点在しているため管理が困難という結論になった。今後、移住体験用住宅としての活用も検討していく。	
	公民連携	—
	教員住宅総管理戸数が9戸と少なく、また、点在していることから困難	
	民間等への譲渡	今後検討
行政目的で使用しないことを決定した場合は、積極的に進めたい		

3. 管理に関する実施方針

入居者が不便を感じないように、適正に維持管理していく。 退去後は、民間賃貸住宅の普及や道路網の整備、経過年数も考慮すると教員住宅の需要は高くないことから、教員住宅としての用途を廃止し、柔軟な使用について他課と協議する。
--

4. 目標使用年数 今後 4 年以上使用

--

施設名称 金沢教員住宅 (H6-2~3)

参 考

品質情報

耐用年数	22年	経過年数	24年	
耐震状況	耐震基準の新旧		耐震診断の有無	
	耐震改修・補強の有無			
大規模改修実施年(工事名)				
バリアフリー	出入口スロープの有無		車椅子対応エレベーターの有無	
	歩行補助手すりの有無		点字ブロック、タイルの有無	
	多目的トイレの有無		車椅子使用者駐車場の有無	

供給情報

項目	H25年度	H26年度	H27年度	3か年平均
利用者数(人)	0人	0人	0人	0人
定員数(人)	0人	0人	0人	0人
職員数(人)	0人	0人	0人	0人
運営・開館日数(日)	0日	0日	0日	0日

財務情報

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	3か年平均
総支出(円)	0円	0円	0円	0円
総収入(円)	0円	0円	0円	0円
収支(円)	0円	0円	0円	0円

施設評価

項目	算出式	当該施設	評価点	施設評価	備考
品質	老朽化率	経過年/耐用年数	1.00	1	4
	耐震性能	耐震性の有無	有	5	
	福祉性能	バリアフリー対応数	0	1	
供給	利用度	利用者数/延床面積	0人	1	5
	稼働率	運営日/365	100.00%	5	
	効率性	延床面積/職員数	0 m ²	1	
財務	利用者コスト	支出/利用者数	3,645円	1	7
	面積コスト	支出/延床面積	138円	1	
	市民コスト	支出/対象人口	1円	1	

北秋田市公共施設等総合管理計画に基づく
個別施設計画

施設名称	狐森教員住宅 (H6-1)
------	---------------

所管部署名 教委総務課

1. 基本情報

所在地	北秋田市下杉字狐森43-51	土地所有者	北秋田市
主体構造	木造 (法定耐用年数) 22 年	階数 (階)	1
耐用年数	(目標耐用年数) 40 年		
延床面積 (㎡)	66.2 ㎡ (1階)	㎡ (2階)	㎡ (3階) ㎡
取得事由	新築	取得価格	10,230,000 円
取得年月日	平成6年10月20日	建築年月日	平成6年10月20日 経過年数 24 年

2. 管理に関する基本的な方針

自己評価の結果	IV型	施設性能が低く、活用についても検討が必要
基本的な方針	廃止	譲渡
平成30年度に売却済み		
検討内容	集約・複合化	
	公民連携	
	民間等への譲渡	

3. 管理に関する実施方針

平成30年度に売却済み

4. 目標使用年数

--

施設名称 狐森教員住宅 (H6-1)

参 考

品質情報

耐用年数	22年	経過年数	24年	
耐震状況	耐震基準の新旧		耐震診断の有無	不要
	耐震改修・補強の有無	不要		
大規模改修実施年(工事名)				
バリアフリー	出入口スロープの有無	—	車椅子対応エレベーターの有無	—
	歩行補助手すりの有無	—	点字ブロック、タイルの有無	—
	多目的トイレの有無	—	車椅子使用者駐車場の有無	—

供給情報

項目	H25年度	H26年度	H27年度	3か年平均
利用者数(人)	0人	0人	0人	0人
定員数(人)	0人	0人	0人	0人
職員数(人)	0人	0人	0人	0人
運営・開館日数(日)	0日	0日	0日	0日

財務情報

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	3か年平均
総支出(円)	0円	48,520円	93,960円	47,493円
総収入(円)	0円	0円	0円	0円
収支(円)	0円	△48,520円	△93,960円	△47,493円

施設評価

項目	算出式	当該施設	評価点	施設評価	備考
品質	老朽化率	経過年/耐用年数	1.00	1	4
	耐震性能	耐震性の有無	有	5	
	福祉性能	バリアフリー対応数	0	1	
供給	利用度	利用者数/延床面積	0人	1	2
	稼働率	運営日/365	0.00%	1	
	効率性	延床面積/職員数	0 m ²	1	
財務	利用者コスト	支出/利用者数	0円	1	7
	面積コスト	支出/延床面積	717円	1	
	市民コスト	支出/対象人口	1円	1	

北秋田市公共施設等総合管理計画に基づく
個別施設計画

施設名称	松ヶ丘教員住宅 (62-1~3号)
------	-------------------

所管部署名 教委総務課

1. 基本情報

所在地	北秋田市川井字松石殿1-120、1-121	土地所有者	北秋田市		
主体構造	木造 (法定耐用年数) 22年	階数 (階)	1		
耐用年数	(目標耐用年数) 40年				
延床面積 (㎡)	- ㎡ (1階) ㎡ (2階) ㎡ (3階) ㎡				
取得事由	新築	取得価格	- 円		
取得年月日	-	建築年月日	昭和62年12月21日	経過年数	31年

2. 管理に関する基本的な方針

自己評価の結果	Ⅲ型	施設性能は低い、有効活用されている
基本的な方針	存続	今後、転用を検討
入居者が不便を感じないように、適正に維持管理する。 空き家となった場合は、入居資格が当市立学校に勤務する教職員及びその家族に限定されていること、また、民間賃貸住宅の普及や道路網の整備もあり、当該教員住宅の需要は高いこと、合川高校閉校により所期の目的も達成していることから、教員住宅としての用途を廃止し、柔軟な使用について他課と協議する。		
検討内容	集約・複合化	今後検討
	市営住宅としての管理を関係課と協議したが、施設が古く点在しているため管理が困難という結論になった。今後、移住体験用住宅としての活用も検討していく。	
	公民連携	—
	教員住宅総管理戸数が9戸と少なく、また、点在していることから困難	
	民間等への譲渡	今後検討
行政目的で使用しないことを決定した場合は、積極的に進めたい		

3. 管理に関する実施方針

入居者が不便を感じないように、適正に維持管理していく。 退去後は、民間賃貸住宅の普及や道路網の整備、経過年数も考慮すると教員住宅の需要は高いことから、教員住宅としての用途を廃止し、柔軟な使用について他課と協議する。
--

4. 目標使用年数 今後 4 年以上使用

--

施設名称 松ヶ丘教員住宅 (62-1~3号)

参 考

品質情報

耐用年数	22年	経過年数	31年	
耐震状況	耐震基準の新旧		耐震診断の有無	
	耐震改修・補強の有無			
大規模改修実施年(工事名)				
バリアフリー	出入口スロープの有無		車椅子対応エレベーターの有無	
	歩行補助手すりの有無		点字ブロック、タイルの有無	
	多目的トイレの有無		車椅子使用者駐車場の有無	

供給情報

項目	H25年度	H26年度	H27年度	3か年平均
利用者数(人)	0人	0人	0人	0人
定員数(人)	0人	0人	0人	0人
職員数(人)	0人	0人	0人	0人
運営・開館日数(日)	0日	0日	0日	0日

財務情報

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	3か年平均
総支出(円)	0円	0円	0円	0円
総収入(円)	0円	0円	0円	0円
収支(円)	0円	0円	0円	0円

施設評価

項目	算出式	当該施設	評価点	施設評価	備考
品質	老朽化率	経過年/耐用年数	1.00	1	4
	耐震性能	耐震性の有無	有	5	
	福祉性能	バリアフリー対応数	0	1	
供給	利用度	利用者数/延床面積	0人	1	5
	稼働率	運営日/365	100.00%	5	
	効率性	延床面積/職員数	0 m ²	1	
財務	利用者コスト	支出/利用者数	3,034円	1	7
	面積コスト	支出/延床面積	15円	1	
	市民コスト	支出/対象人口	0円	1	

北秋田市公共施設等総合管理計画に基づく 個別施設計画

施設名称	林岱教員住宅 (H5-1~2)
------	-----------------

所管部署名 教委総務課

1. 基本情報

所在地	北秋田市八幡岱新田字林岱85-3, 85-5	土地所有者	北秋田市
主体構造	木造	(法定耐用年数) 22年	階数(階) 1
耐用年数	(目標耐用年数) 40年		
延床面積 (㎡)	- ㎡ (1階)	㎡ (2階)	㎡ (3階) ㎡
取得事由	新築	取得価格	- 円
取得年月日	-	建築年月日	- 経過年数 年

2. 管理に関する基本的な方針

自己評価の結果	Ⅲ型	施設性能は低いが、有効活用されている
基本的な方針	存続	今後、転用を検討
<p>入居者が不便を感じないように、適正に維持管理する。 空き家となった場合は、入居資格が当市立学校に勤務する教職員及びその家族に限定されていること、また、民間賃貸住宅の普及や道路網の整備もあり、当該教員住宅の需要は高いこと、合川高校閉校により所期の目的も達成していることから、教員住宅としての用途を廃止し、柔軟な使用について他課と協議する。</p>		
検討内容	集約・複合化	今後検討
	市営住宅としての管理を関係課と協議したが、施設が古く点在しているため管理が困難という結論になった。今後、移住体験用住宅としての活用も検討していく。	
	公民連携	—
	教員住宅総管理戸数が9戸と少なく、また、点在していることから困難	
	民間等への譲渡	今後検討
行政目的で使用しないことを決定した場合は、積極的に進めたい		

3. 管理に関する実施方針

<p>入居者が不便を感じないように、適正に維持管理していく。 退去後は、民間賃貸住宅の普及や道路網の整備、経過年数も考慮すると教員住宅の需要は高いことから、教員住宅としての用途を廃止し、柔軟な使用について他課と協議する。</p>

4. 目標使用年数 今後 4 年以上使用

--

施設名称 林岱教員住宅 (H5-1~2)

参 考

品質情報

耐用年数	22年	経過年数	年	
耐震状況	耐震基準の新旧		耐震診断の有無	
	耐震改修・補強の有無			
大規模改修実施年(工事名)				
バリアフリー	出入口スロープの有無		車椅子対応エレベーターの有無	
	歩行補助手すりの有無		点字ブロック、タイルの有無	
	多目的トイレの有無		車椅子使用者駐車場の有無	

供給情報

項目	H25年度	H26年度	H27年度	3か年平均
利用者数(人)	0人	0人	0人	0人
定員数(人)	0人	0人	0人	0人
職員数(人)	0人	0人	0人	0人
運営・開館日数(日)	0日	0日	0日	0日

財務情報

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	3か年平均
総支出(円)	0円	0円	0円	0円
総収入(円)	0円	0円	0円	0円
収支(円)	0円	0円	0円	0円

施設評価

項目	算出式	当該施設	評価点	施設評価	備考
品質	老朽化率	経過年/耐用年数	1.05	1	4
	耐震性能	耐震性の有無	有	5	
	福祉性能	バリアフリー対応数	0	1	
供給	利用度	利用者数/延床面積	0人	1	5
	稼働率	運営日/365	100.00%	5	
	効率性	延床面積/職員数	0 m ²	1	
財務	利用者コスト	支出/利用者数	8,765円	1	7
	面積コスト	支出/延床面積	287円	1	
	市民コスト	支出/対象人口	1円	1	

北秋田市公共施設等総合管理計画に基づく
個別施設計画

施設名称	鎌沢教員住宅 (H5-3)
------	---------------

所管部署名 教委総務課

1. 基本情報

所在地	北秋田市鎌沢字石渕44	土地所有者	北秋田市
主体構造	木造	(法定耐用年数) 22年	階数(階) 1
耐用年数	(目標耐用年数) 40年		
延床面積(m ²)	66.2 m ² (1階)	m ² (2階)	m ² (3階) m ²
取得事由	新築	取得価格	10,267,000円
取得年月日	平成5年12月10日	建築年月日	平成5年12月10日 経過年数 25年

2. 管理に関する基本的な方針

自己評価の結果	IV型	施設性能が低く、活用についても検討が必要
基本的な方針	存続	長寿命化対策を図り運営
教育留学生を受け入れる施設として利用しているが、教育留学事業はリフレッシュ学園事業と一体的に行っている事業であることから、両事業を行っている間は活用していく。		
検討内容	集約・複合化	—
	公民連携	—
	民間等への譲渡	—

3. 管理に関する実施方針

建築してから年数は経過しているものの、大きな欠陥もないことから適正な維持管理に努め、長寿命化を図っていく。

4. 目標使用年数

--

施設名称 鎌沢教員住宅 (H5-3)

参 考

品質情報

耐用年数	22年	経過年数	25年	
耐震状況	耐震基準の新旧		耐震診断の有無	不要
	耐震改修・補強の有無	不要		
大規模改修実施年(工事名)				
バリアフリー	出入口スロープの有無	—	車椅子対応エレベーターの有無	—
	歩行補助手すりの有無	—	点字ブロック、タイルの有無	—
	多目的トイレの有無	—	車椅子使用者駐車場の有無	—

供給情報

項目	H25年度	H26年度	H27年度	3か年平均
利用者数(人)	0人	0人	0人	0人
定員数(人)	0人	0人	0人	0人
職員数(人)	0人	0人	0人	0人
運営・開館日数(日)	0日	0日	0日	0日

財務情報

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	3か年平均
総支出(円)	0円	0円	77,000円	25,667円
総収入(円)	0円	0円	0円	0円
収支(円)	0円	0円	△77,000円	△25,667円

施設評価

項目	算出式	当該施設	評価点	施設評価	備考
品質	老朽化率	経過年/耐用年数	1.05	1	4
	耐震性能	耐震性の有無	有	5	
	福祉性能	バリアフリー対応数	0	1	
供給	利用度	利用者数/延床面積	0人	1	2
	稼働率	運営日/365	0.00%	1	
	効率性	延床面積/職員数	0 m ²	1	
財務	利用者コスト	支出/利用者数	0円	1	7
	面積コスト	支出/延床面積	388円	1	
	市民コスト	支出/対象人口	1円	1	

北秋田市公共施設等総合管理計画に基づく
個別施設計画

施設名称	阿仁合小学校教員住宅
------	------------

所管部署名 教委総務課

1. 基本情報

所在地	北秋田市阿仁水無字上岱67	土地所有者	北秋田市
主体構造	木造	(法定耐用年数) 24年	階数(階) 1
耐用年数	(目標耐用年数) 40年		
延床面積(㎡)	66.25 ㎡ (1階)	㎡ (2階)	㎡ (3階) ㎡
取得事由	新築	取得価格	6,000,000円
取得年月日	昭和58年10月1日	建築年月日	昭和58年10月1日 経過年数 35年

2. 管理に関する基本的な方針

自己評価の結果	Ⅲ型	施設性能は低い、有効活用されている
基本的な方針	存続	今後、転用を検討
入居者が不便を感じないように、適正に維持管理する。 空き家となった場合は、入居資格が当市立学校に勤務する教職員及びその家族に限定されていること、また、民間賃貸住宅の普及や道路網の整備もあり、当該教員住宅の需要は高いこと、合川高校閉校により所期の目的も達成していることから、教員住宅としての用途を廃止し、柔軟な使用について他課と協議する。		
検討内容	集約・複合化	今後検討
	市営住宅としての管理を関係課と協議したが、施設が古く点在しているため管理が困難という結論になった。今後、移住体験用住宅としての活用も検討していく。	
	公民連携	—
	教員住宅総管理戸数が9戸と少なく、また、点在していることから困難	
	民間等への譲渡	今後検討
行政目的で使用しないことを決定した場合は、積極的に進めたい		

3. 管理に関する実施方針

入居者が不便を感じないように、適正に維持管理していく。 退去後は、民間賃貸住宅の普及や道路網の整備、経過年数も考慮すると教員住宅の需要は高いことから、教員住宅としての用途を廃止し、柔軟な使用について他課と協議する。
--

4. 目標使用年数 今後 4 年以上使用

--

施設名称 阿仁合小学校教員住宅

参 考

品質情報

耐用年数	24年	経過年数	35年	
耐震状況	耐震基準の新旧		耐震診断の有無	不要
	耐震改修・補強の有無	不要		
大規模改修実施年（工事名）				
バリアフリー	出入口スロープの有無	—	車椅子対応エレベーターの有無	—
	歩行補助手すりの有無	—	点字ブロック、タイルの有無	—
	多目的トイレの有無	—	車椅子使用者駐車場の有無	—

供給情報

項目	H25年度	H26年度	H27年度	3か年平均
利用者数（人）	1人	3人	2人	2人
定員数（人）	0人	0人	0人	0人
職員数（人）	0人	0人	0人	0人
運営・開館日数（日）	365日	184日	365日	305日

財務情報

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	3か年平均
総支出（円）	0円	415,306円	41,040円	152,115円
総収入（円）	240,000円	120,621円	239,354円	199,992円
収支（円）	240,000円	△294,685円	198,314円	47,876円

施設評価

項目	算出式	当該施設	評価点	施設評価	備考
品質	老朽化率	経過年/耐用年数	1.38	1	4
	耐震性能	耐震性の有無	有	5	
	福祉性能	バリアフリー対応数	0	1	
供給	利用度	利用者数/延床面積	0人	1	5
	稼働率	運営日/365	83.47%	5	
	効率性	延床面積/職員数	0 m ²	1	
財務	利用者コスト	支出/利用者数	76,058円	5	6
	面積コスト	支出/延床面積	2,296円	1	
	市民コスト	支出/対象人口	4円	1	

北秋田市公共施設等総合管理計画に基づく
個別施設計画

施設名称	合川学童研修センター（研修所）
------	-----------------

所管部署名 教委総務課

1. 基本情報

所在地	北秋田市鎌沢字石渕44	土地所有者	北秋田市
主体構造	木造	(法定耐用年数) 24年	階数(階) 2
耐用年数	(目標耐用年数) 40年		
延床面積(m ²)	457.93 m ² (1階)	m ² (2階)	m ² (3階) m ²
取得事由	新築	取得価格	85,916,000円
取得年月日	平成1年12月15日	建築年月日	平成1年12月15日 経過年数 29年

2. 管理に関する基本的な方針

自己評価の結果	Ⅲ型	施設性能は低いが、有効活用されている
基本的な方針	存続	長寿命化対策を図り運営
心の問題に悩む子どもたちへの支援施設として、県内外の子どもたちが利用しており、大自然を生かした特色ある活動プログラムは、利用者や教育関係者からも評価を得ていることから存続していく。		
検討内容	集約・複合化	—
	公民連携	—
	民間等への譲渡	—

3. 管理に関する実施方針

建築してから年数は経過しているものの、大きな欠陥もないことから適正な維持管理に努め、長寿命化を図っていく。 [今後予定している改修工事] ボイラー配管工事

4. 目標使用年数 今後 10 年以上使用

--

施設名称 合川学童研修センター（研修所）

参 考

品質情報

耐用年数	24年	経過年数	29年	
耐震状況	耐震基準の新旧		耐震診断の有無	不要
	耐震改修・補強の有無	不要		
大規模改修実施年（工事名）				
バリアフリー	出入口スロープの有無	－	車椅子対応エレベーターの有無	－
	歩行補助手すりの有無	－	点字ブロック、タイルの有無	－
	多目的トイレの有無	－	車椅子使用者駐車場の有無	－

供給情報

項目	H25年度	H26年度	H27年度	3か年平均
利用者数（人）	466人	611人	659人	578人
定員数（人）	0人	0人	0人	0人
職員数（人）	10人	10人	12人	11人
運営・開館日数（日）	197日	220日	213日	210日

財務情報

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	3か年平均
総支出（円）	5,898,568円	6,148,561円	5,601,107円	5,882,745円
総収入（円）	5,305,740円	5,356,200円	5,461,080円	5,374,340円
収支（円）	△592,828円	△792,361円	△140,027円	△508,405円

施設評価

項目	算出式	当該施設	評価点	施設評価	備考
品質	老朽化率	経過年/耐用年数	1.13	1	4
	耐震性能	耐震性の有無	有	5	
	福祉性能	バリアフリー対応数	0	1	
供給	利用度	利用者数/延床面積	1人	5	7
	稼働率	運営日/365	57.53%	3	
	効率性	延床面積/職員数	43㎡	3	
財務	利用者コスト	支出/利用者数	10,171円	3	7
	面積コスト	支出/延床面積	12,846円	1	
	市民コスト	支出/対象人口	846円	1	

北秋田市公共施設等総合管理計画に基づく
個別施設計画

施設名称	合川学童研修センター（講堂）
------	----------------

所管部署名 教委総務課

1. 基本情報

所在地	北秋田市鎌沢字石渕44	土地所有者	北秋田市
主体構造	木造	(法定耐用年数) 24年	階数(階) 1
耐用年数	(目標耐用年数) 40年		
延床面積(m ²)	327.9 m ² (1階)	m ² (2階)	m ² (3階) m ²
取得事由	新築	取得価格	61,476,000円
取得年月日	平成2年11月10日	建築年月日	平成2年11月10日 経過年数 28年

2. 管理に関する基本的な方針

自己評価の結果	Ⅲ型	施設性能は低いが、有効活用されている
基本的な方針	存続	長寿命化対策を図り運営
心の問題に悩む子どもたちへの支援施設として、県内外の子どもたちが利用しており、大自然を生かした特色ある活動プログラムは、利用者や教育関係者からも評価を得ていることから存続していく。		
検討内容	集約・複合化	—
	公民連携	—
	民間等への譲渡	—

3. 管理に関する実施方針

建築してから年数は経過しているものの、大きな欠陥もないことから適正な維持管理に努め、長寿命化を図っていく。

4. 目標使用年数 今後 年以上使用

--

施設名称 合川学童研修センター（講堂）

参 考

品質情報

耐用年数	24年	経過年数	28年	
耐震状況	耐震基準の新旧		耐震診断の有無	不要
	耐震改修・補強の有無	不要		
大規模改修実施年（工事名）				
バリアフリー	出入口スロープの有無	—	車椅子対応エレベーターの有無	—
	歩行補助手すりの有無	—	点字ブロック、タイルの有無	—
	多目的トイレの有無	—	車椅子使用者駐車場の有無	—

供給情報

項目	H25年度	H26年度	H27年度	3か年平均
利用者数（人）	0人	0人	0人	0人
定員数（人）	0人	0人	0人	0人
職員数（人）	0人	0人	0人	0人
運営・開館日数（日）	0日	0日	0日	0日

財務情報

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	3か年平均
総支出（円）	0円	0円	0円	0円
総収入（円）	0円	0円	0円	0円
収支（円）	0円	0円	0円	0円

施設評価

項目	算出式	当該施設	評価点	施設評価	備考
品質	老朽化率	経過年/耐用年数	1.08	1	4
	耐震性能	耐震性の有無	有	5	
	福祉性能	バリアフリー対応数	0	1	
供給	利用度	利用者数/延床面積	1人	5	6
	稼働率	運営日/365	57.53%	3	
	効率性	延床面積/職員数	31 m ²	1	
財務	利用者コスト	支出/利用者数	10,171円	3	7
	面積コスト	支出/延床面積	11,960円	1	
	市民コスト	支出/対象人口	564円	1	

北秋田市公共施設等総合管理計画に基づく
個別施設計画

施設名称 鷹巣北部学校給食センター

所管部署名 教委総務課

1. 基本情報

所在地	北秋田市綴子字胡桃館3-2	土地所有者	北秋田市
主体構造	鉄骨造	(法定耐用年数) 47年	階数(階) 1
耐用年数	(目標耐用年数) 65年		
延床面積(m ²)	549.5 m ² (1階)	m ² (2階)	m ² (3階) m ²
取得事由	新築	取得価格	188,475,000円
取得年月日	平成10年4月1日	建築年月日	平成10年4月1日 経過年数 20年

2. 管理に関する基本的な方針

自己評価の結果	I型	施設性能が高く、活用も有効的
基本的な方針	存続	長寿命化対策を図り運営
安全安心な学校給食を提供していくため、必要不可欠な施設であることから存続していく。		
検討内容	集約・複合化	今後検討
	学校統合を踏まえ、南部給食センターとの集約について検討する。	
	公民連携	導入済み
	配送にて連携している。	
	民間等への譲渡	—

3. 管理に関する実施方針

児童・生徒への安全・安心な給食提供を第一に考えながら、適宜修繕を施し、施設を維持していくが、現行の学校給食衛生管理基準への適合及び食物アレルギー対応も複雑かつ高度化していくことから、その対応のため改修等に多額の費用が見込まれる。

4. 目標使用年数 今後 25 年以上使用

施設名称 鷹巣北部学校給食センター

参 考

品質情報

耐用年数	47年	経過年数	20年		
耐震状況	耐震基準の新旧		耐震診断の有無	不明	
	耐震改修・補強の有無	不明			
大規模改修実施年（工事名）					
バリアフリー	出入口スロープの有無	－	車椅子対応エレベーターの有無	－	
	歩行補助手すりの有無	－	点字ブロック、タイルの有無	－	
	多目的トイレの有無	－	車椅子使用者駐車場の有無	－	

供給情報

項目	H25年度	H26年度	H27年度	3か年平均	
利用者数（人）	0人	0人	0人	0人	
定員数（人）	0人	0人	0人	0人	
職員数（人）	8人	9人	9人	9人	
運営・開館日数（日）	205日	204日	202日	204日	

財務情報

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	3か年平均	
総支出（円）	102,452,236円	86,701,146円	83,354,806円	90,836,063円	
総収入（円）	34,252,649円	35,463,660円	33,191,931円	34,302,747円	
収支（円）	△ 68,199,587円	△ 51,237,486円	△ 50,162,875円	△ 56,533,316円	

施設評価

項目	算出式	当該施設	評価点	施設評価	備考
品質	老朽化率	経過年/耐用年数	0.38	4	6
	耐震性能	耐震性の有無	有	5	
	福祉性能	バリアフリー対応数	0	1	
供給	利用度	利用者数/延床面積	0人	1	5
	稼働率	運営日/365	55.80%	3	
	効率性	延床面積/職員数	63 m ²	3	
財務	利用者コスト	支出/利用者数	0円	1	4
	面積コスト	支出/延床面積	165,307円	5	
	市民コスト	支出/対象人口	79,891円	5	

北秋田市公共施設等総合管理計画に基づく
個別施設計画

施設名称	松ヶ丘教員住宅 (H3-3)
------	----------------

所管部署名 教委総務課

1. 基本情報

所在地	北秋田市川井字松石殿1-454	土地所有者	北秋田市
主体構造	木造 (法定耐用年数) 22年	階数 (階)	1
耐用年数	(目標耐用年数) 40年		
延床面積 (㎡)	66.2 ㎡ (1階)	㎡ (2階)	㎡ (3階) ㎡
取得事由	新築	取得価格	10,267,000 円
取得年月日	平成3年4月1日	建築年月日	平成3年4月1日 経過年数 27年

2. 管理に関する基本的な方針

自己評価の結果	Ⅲ型	施設性能は低いが、有効活用されている
基本的な方針	存続	今後、転用を検討
検討内容	集約・複合化	
	公民連携	
	民間等への譲渡	

3. 管理に関する実施方針

--

4. 目標使用年数 今後 年以上使用

--

施設名称 松ヶ丘教員住宅 (H3-3)

参 考

品質情報

耐用年数	22年	経過年数	27年	
耐震状況	耐震基準の新旧		耐震診断の有無	不要
	耐震改修・補強の有無	不要		
大規模改修実施年(工事名)				
バリアフリー	出入口スロープの有無	—	車椅子対応エレベーターの有無	—
	歩行補助手すりの有無	—	点字ブロック、タイルの有無	—
	多目的トイレの有無	—	車椅子使用者駐車場の有無	—

供給情報

項目	H25年度	H26年度	H27年度	3か年平均
利用者数(人)	1人	2人	2人	2人
定員数(人)	0人	0人	0人	0人
職員数(人)	0人	0人	0人	0人
運営・開館日数(日)	365日	365日	365日	365日

財務情報

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	3か年平均
総支出(円)	15,750円	0円	12,800円	9,517円
総収入(円)	360,000円	360,000円	360,000円	360,000円
収支(円)	344,250円	360,000円	347,200円	350,483円

施設評価

項目	算出式	当該施設	評価点	施設評価	備考
品質	老朽化率	経過年/耐用年数	1.14	1	4
	耐震性能	耐震性の有無	有	5	
	福祉性能	バリアフリー対応数	0	1	
供給	利用度	利用者数/延床面積	0人	1	5
	稼働率	運営日/365	100.00%	5	
	効率性	延床面積/職員数	0 m ²	1	
財務	利用者コスト	支出/利用者数	5,710円	1	7
	面積コスト	支出/延床面積	144円	1	
	市民コスト	支出/対象人口	0円	1	

北秋田市公共施設等総合管理計画に基づく
個別施設計画

施設名称	もりよし学校給食センター
------	--------------

所管部署名 教委総務課

1. 基本情報

所在地	北秋田市米内沢字林ノ腰36	土地所有者	北秋田市
主体構造	木造	(法定耐用年数) 50年	階数(階) 2
耐用年数	(目標耐用年数) 40年	■予防保全型・長寿命化対象施設	
延床面積(m ²)	1441.8 m ² (1階)	m ² (2階)	m ² (3階) m ²
取得事由	新築	取得価格	788,400,000円
取得年月日	平成27年3月1日	建築年月日	平成27年3月1日 経過年数 04年

2. 管理に関する基本的な方針

自己評価の結果	I型	施設性能が高く、活用も有効的
基本的な方針	存続	長寿命化対策を図り運営
安全・安心な給食を提供していくため、必要不可欠な施設であることから存続していく。 また、見学可能な施設機能を活用し、児童・生徒たちへの食育教育の推進を図っていく。		
検討内容	集約・複合化	—
	公民連携	—
	民間等への譲渡	—

3. 管理に関する実施方針

新しい施設であり欠陥はないが、計画的な修繕を施し、長寿命化を図っていく。

4. 目標使用年数 今後 25 年以上使用

--

施設名称 もりよし学校給食センター

参 考

品質情報

耐用年数	50年	経過年数	04年	
耐震状況	耐震基準の新旧		耐震診断の有無	不要
	耐震改修・補強の有無	不要		
大規模改修実施年（工事名）				
バリアフリー	出入口スロープの有無	○	車椅子対応エレベーターの有無	○
	歩行補助手すりの有無	○	点字ブロック、タイルの有無	○
	多目的トイレの有無	○	車椅子使用者駐車場の有無	○

供給情報

項目	H25年度	H26年度	H27年度	3か年平均
利用者数（人）	0人	0人	0人	0人
定員数（人）	0人	0人	0人	0人
職員数（人）	0人	0人	16人	5人
運営・開館日数（日）	0日	0日	199日	66日

財務情報

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	3か年平均
総支出（円）	0円	0円	119,363,014円	39,787,671円
総収入（円）	0円	0円	53,517,110円	17,839,037円
収支（円）	0円	0円	△ 65,845,904円	△ 21,948,635円

施設評価

項目	算出式	当該施設	評価点	施設評価	備考
品質	老朽化率	経過年/耐用年数	0.02	5	9
	耐震性能	耐震性の有無	有	5	
	福祉性能	バリアフリー対応数	6	5	
供給	利用度	利用者数/延床面積	0人	1	6
	稼働率	運営日/365	54.52%	3	
	効率性	延床面積/職員数	90 m ²	5	
財務	利用者コスト	支出/利用者数	0円	1	4
	面積コスト	支出/延床面積	82,787円	5	
	市民コスト	支出/対象人口	140,758円	5	